

～診療の流れ(お子様)～



初診

受付～診察まで
1時間程度

問診表の記入・カウンセリング

◇お子様の歯やお口の悩み、普段の食生活について、できるだけ詳しくお知らせください。

内診・検査

◇悪い所を治すことは必要です。しかし、もっと大切なことは健康な状態を維持することです。そのために、「歯」「歯周組織（歯を支える歯槽骨・歯肉）」「口腔内の環境」を知ることから始めます。



こうくうないしゃしん ○口腔内写真○

※お口の中の写真を取ることで…

- ◇目で見て確認しながら、今後の診療の説明を受ける事ができます。
- ◇治療の前後の変化を確認できます。
- ◇写真に残すことで、生えかわりや噛み合わせなど、お口の中の継続的な変化を把握できます。

○パノラマレントゲン

肉眼で見えない歯の根、歯を支える骨、あごの状態を把握するために、レントゲンを撮影します。(レントゲン室にて行います。)



医師によるご説明

◇写真を見ながら現在の状況についての説明、今後の対応についてのお話をします。

●乳歯にむし歯があった場合…

「乳歯は生えかわるから、虫歯になっても大丈夫」と思っていないか？乳歯にむし歯ができると

① 永久歯もむし歯になりやすい

(むし歯菌に感染している + むし歯になりやすい生活が変わらない)

② 永久歯の歯並びにも影響がある

などの問題が出てきます。そして、一度削った歯は、元に戻ることはありません。

今後の治療方針の説明だけでなく、「なぜ、虫歯になったんだろう？」「これからどのようなことに気を付けたら良いのか？」について、普段の食生活やおやつのおやつの食べ方、歯みがきの仕方についてなど確認をしながら、お話をさせていただきます。

プロフェッショナルケア (PMTc)

◇歯科衛生士 (口腔ケアのプロ) が、歯石やプラークなど、歯に着いた汚れを1本1本、隅々まで清掃します。歯の表面がツルツル、お口の中がすっきり爽快になります。



☆ペーストを塗布

☆歯と歯のすき間をきれいに



☆歯の表面をきれいに

☆フッ素を塗布



◇機械の歯ブラシを使います。難しいお子様は、普通の歯ブラシで歯みがきをします。

◇みがいた後、フッ素を塗布します。

応急処置

◇症状によっては、痛む箇所の応急処置をします。



修復治療

◇必要に応じて、詰め物、かぶせ物などの治療を行います。

メンテナンス



◇お口の中が健康な状態になりました♪しかし、歯の治療が終わっても、最初にむし歯ができた時と環境が変わっていないければ、またむし歯になってしまいます。



むし歯になる条件は1つではありません！

- ① **歯の質**…人によって、歯の質（むしば菌に抵抗する力）が違います。フッ素は歯質を強くします。
- ② **むし歯菌の数**…むし歯菌は唾液を通して（食器の共有、回し飲みなど）感染します。
- ③ **食生活**…甘い物（お菓子、ジュースなど）を好む。
- ④ **時間**……飲食してから歯を磨くまでの時間が長い。
ちょこちょこ食べ・だらだら食べをする。

◇フッ素だけ、歯みがきだけではむし歯は予防できませんね。定期的なメンテナンスの中で、歯科衛生士がお口の状態のチェックとアドバイスをしていきます。

ここからがスタート。お子様のお口と体の健康のため、一緒に頑張ってください☆